

どうする伊方原発

安全な発電を要請／町長



みょうじん てる お 議員 明神 照男

位置にこだわる訳ではなくゼ
ロベースで再検討したい。
② 伊方原発問題は万一事故
が発生すれば町も危険ゾー
ンになるから、情報収集と町民
の皆様と安全に配慮した発電
を行う様に要請をして行く。

言えば魚の家である。設置は
やれると思うがどうか。

② 福島原発の放射能による
汚染は食糧生産にも影響する。
カツオ、サンマ、サバにイワ
シなどはもとより、最悪の場
合東北の米にも問題が出る。
海上での放射線量の観測強化
を行政からも訴えられないか。
リマ、種子島補助事業で市
場施設は良くなっても、魚が
いない海だから本県の漁業は
駄目になった。取り組みが本
末転倒だ。漁業問題としてで
はなく食糧問題として取り組
むべきではないか。

環境問題	核は最大の 環境問題
	節電意識の变革が 必要／住民課長

をやって、その利益を個人の
ソーラ設置に助成している。
産業構造や社会生活の見直
しは難しいが見直さなければ
生きて行けん時が来た。その
ためにはまず町が見直しをや
らなければ町が見直しになる。
町の考えを聞く。

答

松本 住民課長

① 原発の安全神話が崩れ、
国民は不信感を大きく持った。
今度の事故や原油高騰でエネ
ルギー不足は深刻だ。産業構
造や社会生活を国全体で見直
し、住民が節電意識を持ちL
ED電灯へ切り替える等ライ
フスタイルの变革が必要だ。

ソーラ事業は民間業者の育
成成長を将来的に考え、行政
主体では考えていない。
② メガソーラ発電は必要と
は思うが、農地活用のため農
地法等の問題がある。

県も検討しているが、今後
国、県の動向を注視して行く。

問

東日本大震災によって福島
原発の事故も起きた。地震と
津波は天災だが福島原発の事
故は人災だと思う。

① 危機管理上新庁舎位置は
国営農地にして、そこに新し
い町づくりをしてはどうか。
② 伊方の電力が要らない社
会を前提に、原発廃止に取り
組むべきではないか。

答

大西 町長

① 庁舎位置については、現

漁業環境	海水汚染は 食料問題だ
	国に観測を求める ／町長

問

① 国は大型漁礁設置はタツ
ク対象魚でないと駄目と言っ
底引きは海底を削り魚の住
み家をなくした。人工漁礁は

答

大西 町長

① 資源枯渇には増殖と保護
が大事だと、議員同様に認識
している。この事業はリマ、
種子島補助事業になるかと思
っている。

② 放射能汚染は福島、茨城
の魚に出ている。カツオには
出てないが風評被害を避ける
ために、県を通じて国に観測
強化の働きかけを続けたい。

問

今迄自然環境が第一と考え
て来たが、核放射線の怖さが
すべての「生き物」におよび、
人間では特に子供達の将来の
問題になった。福島原発事故
後、国も自然エネルギーの活
用を言いだした。

① 前回は町はソーラ事業は
出来ないとの答弁だったが、
人類は明日の命を守るため、
核による電気社会の見直し
必要と考えるがどうか。
② 以前から国営農地を活用
したソーラ発電事業を提案し
てきた。ソフトバンクの孫社
長のメガソーラ発電事業に尾
崎知事も賛同している。

梶原町は町で風力発電事業